

令和7年 堅果類（ドングリ）の豊凶調査結果について

1 堅果類（ドングリ）の着果状況について

秋のクマの主食と考えられるブナ、ミズナラ、コナラの実の豊凶調査の結果、ブナが凶作、ミズナラが不作、コナラが不作となりました。

2 ツキノワグマ出没予測

クマの出没と関係の深いブナとミズナラについて、①ブナは全箇所て凶作、②ミズナラはほとんどの箇所て凶作または不作（凶作3、不作11）であったことから、クマが食べ物を求めて標高の低い所まで活発に活動することが懸念されます。このため、山裾の集落周辺のほか、平野部においてもクマの出没に厳重な警戒が必要です。

3 森林研究所の樹種別着果状況調査結果（調査時期：ブナ7月下旬～8月、ナラ類8月中下旬）

樹 種	ブナ	
作 柄	全 県：凶 作 〔 東部：凶作 西部：凶作 〕	
調 査 所	15箇所 境川、嘉例沢、馬場島、立山桑谷、立山ブナ平、有峰（下部、祐延、峠谷）、大長谷、山の神、細尾峠、菅沼、ブナオ峠、大門山、医王山	
樹 種	ミズナラ	
作 柄	全 県：不 作 〔 東部：不作 西部：不作 〕	
調 査 所	16箇所 境川、嘉例沢、平沢、馬場島、芦峠寺、有峰（猪根、西岸、峠谷、東谷）、桧峠、牛岳、大長谷、山の神、細尾峠、西赤尾、医王山	
樹 種	コナラ	
作 柄	全 県：不 作 〔 東部：不作 西部：不作 〕	
調 査 所	11箇所 三峯、魚津、東福寺野、吉峰、猿倉、頼成、閑乗寺、医王山、俱利伽羅、五位、氷見	

※作柄は豊作、並作、不作、凶作の4段階区分（健全堅果密度と着果指数に基づく）

（神通川を境に東側を県東部、西側を県西部）